

スポーツ部門奨励金

(マネジメント創造学部 2021年3月卒業)

夢の実現

まず改めて甲南100周年記念栄誉特待生スポーツ部門に選出して頂き、誠にありがとうございます。4年間の学生生活を振り返るうえで欠かせないのは部活動です。私は大学入学後、体育会フェンシング部に入部しフェンシングを大学から始めました。甲南高校を卒業し部活動に所属している友人は1年時からレギュラーとして、試合に出場しており私もレギュラーとして試合に出場することを目標に日々別キャンパスから練習に参加しました。入部後のOBの方々との顔合わせの際、目標を尋ねられレギュラーという目標ではなく高みを目指すようご指導いただきました。そこで私は3歳から高校卒業まで水泳に打ち込みながらも全国大会に出場した経験が1度しかなく、もう1度全国大会に出場したいという思いから、初心者ながら全国大会出場を目標として宣言しました。目標を掲げた当初は対外試合で1点も取れないことや、10秒で試合が終わるといった経験をしていた為、周囲の友人や先輩方は私が全国大会に出場することは難しいと思っていました。私自身も4年の内に出場出来れば良いと漠然とした目標、夢のような感覚で過ごしていました。この漠然とした夢が達成したいという目標に変わったのは大学2年時です。大学2年時の4月に行われた兵庫県選手権でベスト8に入賞することが出来、国体の兵庫県代表として全国大会に出場したいと思うようになりました。しかし大学2年時の7月に出場した国体兵庫県予選では8試合全敗の最下位という結果に終わり、目標に対して自身の実力がいかにかかけ離れているかを実感しました。この試合を機に私は自身の弱点の克服のための実践的な練習を増やし、他大学やクラブの練習に足を運び初心者ならではの实戦経験不足という課題の解決を目的に参加しました。その成果が表れたのは大学3年時です。4月に参加した兵庫県選手権で4位に入賞し、昨年のリベンジを誓い参加した国体兵庫県予選では優勝し創部初の国体兵庫県代表に選出されました。国体では成年男子エペでベスト16という戦績を残すことが出来ました。また部活動だけでなく勉強面でも特待生に選んで頂き、勉強、部活に遊びと大学生活をこの上なく充実したものに出来たと自負しています。

この4年間で学んだことは目標を持つ重要さです。私をはじめ多くの方は達成できれば嬉しいなといった具合に漠然と目標を掲げ、夢を見ている状態がほとんどですが、これでは夢は叶いません。今の自分に何が足りないか、補完する為にはどういった行動をするべきか常に思考を凝らし行動する必要があります。今後は社会人となりますが、目標を定め、行動に移し続けることは怠りません。執行役員となる目標の達成の為にMRとして営業成績に貪欲にかつ患者様の容態を第一に考え行動します。